

< 2 4 - 0 8 >

2 0 2 4 年 4 月

先生各位

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記検査項目の受託を開始いたしますので、ご案内申し上げます。
何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■新規受託項目:

項目コード	検査項目名
4126	アポリポ蛋白A2(APOA2)アイソフォーム

■新規受託開始日:

2024年 5月 1日 (水) 受付分より

以上

※ 裏面をご覧ください。

●アポリポ蛋白A2 (APOA2) アイソフォーム

アポリポ蛋白A2 (APOA2)は高比重リポ蛋白の構成成分で、77個のアミノ酸からなり、カルボキシル(C)末端にアラニン(A)、スレオニン(T)、グルタミン(Q)のアミノ酸配列を持つ二量体のタンパク質です。

血液中のAPOA2は全長のタンパク質と、C末端のアミノ酸配列が変化したAPOA2アイソフォーム(APOA2-i)の5種類(TQ/TQ、AT/TQ、AT/AT、AT/A、A/A)が存在し、健常人ではTQ/TQ、AT/TQ、AT/ATの3種類が多くを占めています。

膵癌患者では血液中の各APOA2アイソフォーム量が変化することや、質量分析法によりAPOA2-AT濃度とAPOA2-TQ濃度の比(APOA2-AT/TQ)が減少することが明らかになり、本検査(ELISA法)で測定したAPOA2-AT濃度とAPOA2-TQ濃度の相乗平均値(APOA2-i INDEX)と相関することが報告されています。

本検査は、腫瘍による膵外分泌機能の変化から生じたAPOA2アイソフォームの変化を捉えることにより、既存の腫瘍マーカー(CA19-9)では捉えられない膵癌を検出することが期待されます。

このたび、体外診断用医薬品として薬事承認され、保険適用可能な試薬を用いた検査の受託を開始いたします。

	新規受託項目
項目コード	4 1 2 6
検査項目名	アポリポ蛋白A2 (APOA2) アイソフォーム
検査方法	ELISA法
検体材料・検体量	血清 0.5mL [容器番号 : 01番]
保存方法	冷蔵
所要日数	3 ~ 10日
基準値	AT : なし TQ : なし INDEX : 59.5 以上
単位	μg/mL
報告範囲	AT : 3.25 ~ 最終値 TQ : 5.75 ~ 最終値 INDEX : 0.0 ~ 最終値
報告桁数	AT : 小数第2位 TQ : 小数第2位 INDEX : 小数第1位
保険点数/判断料	335点/144点(生化学的検査(Ⅱ)) ア. 本検査は、以下の(イ)から(ハ)までのいずれかに該当する者に対して、膵癌の診断の補助を目的として、血液を検体として測定した場合に、膵癌の診断の確定までの間に原則として1回を限度として算定できる。本検査を実施するに当たっては、関連学会の定める指針を遵守するとともに、膵癌を疑う医学的な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。 (イ)関連学会が定める指針に基づき膵癌の高度リスクに該当する者。なお、本検査を実施する患者が3月以内にCA19-9検査を行われており、CA19-9の値が37.0U/mL以上である場合には、本検査は算定出来ない。 (ロ)関連学会が定める指針に基づき膵癌の中等度リスクに該当する者であって、癌胎児性抗原(CEA)検査の結果が陰性であり、CA19-9値が37.0U/mL以上かつ100U/mL以下の者。 (ハ)関連学会が定める指針に基づき膵癌のリスク因子が3項目以上該当する者であって、癌胎児性抗原(CEA)及びCA19-9検査の結果が陰性である者。 イ. 本検査と、癌胎児性抗原(CEA)、DUPAN-2又はSPan-1を併せて測定した場合は主たるもののみ算定する。 ウ. 本検査をアの(イ)に対して実施する場合はCA19-9の測定年月日及び測定結果を、アの(ロ)及び(ハ)に対して実施する場合は癌胎児性抗原(CEA)及びCA19-9の測定年月日及び測定結果を、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

<ご案内>

- ・項目コードが新規登録となるため、電子カルテ・健診システム等をご利用の際は、お使いのメーカーのサポート窓口へ項目紐付けの依頼をご連絡ください。